

評価結果



1-1 建物概要

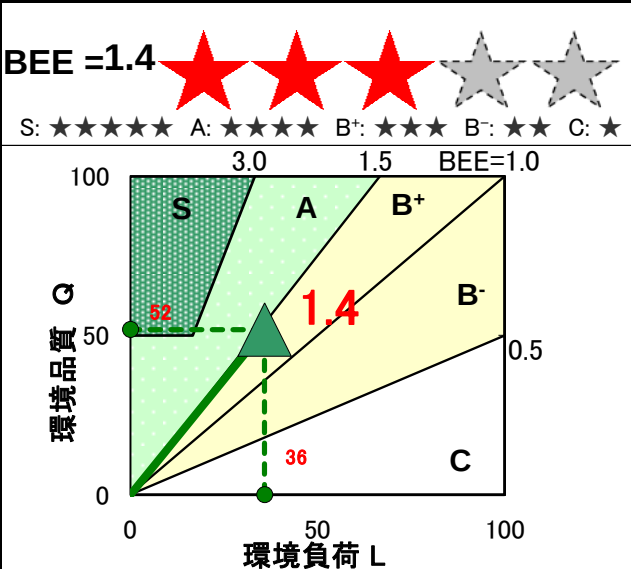
建物名称	(仮称)メリオホスピタル
建設地	広島県広島市安佐南区大塚西三丁
用途地域	商業地域、防火地域
気候区分	6地域
建物用途	病院
竣工年	2018年3月 予定
敷地面積	9,583 m ²
建築面積	4,564 m ²
延床面積	27,153 m ²

階数	地上10F
構造	RC造
平均居住人員	500 人
年間使用時間	8,760 時間/年
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2016年8月15日
作成者	山口
確認日	2016年8月15日
確認者	山口

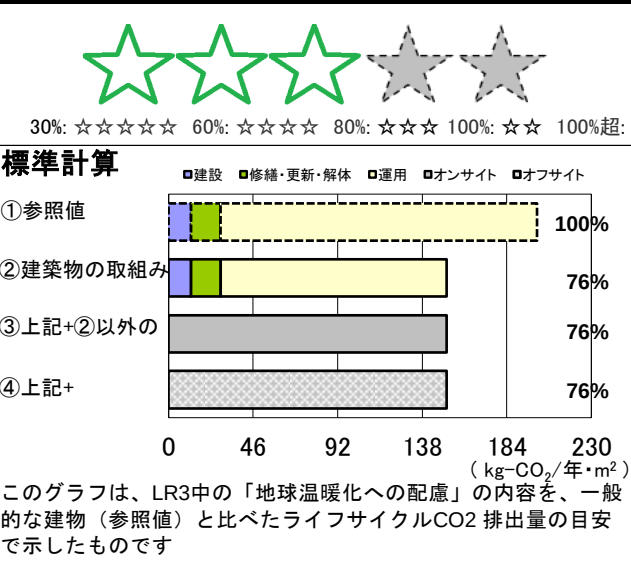
1-2 外観



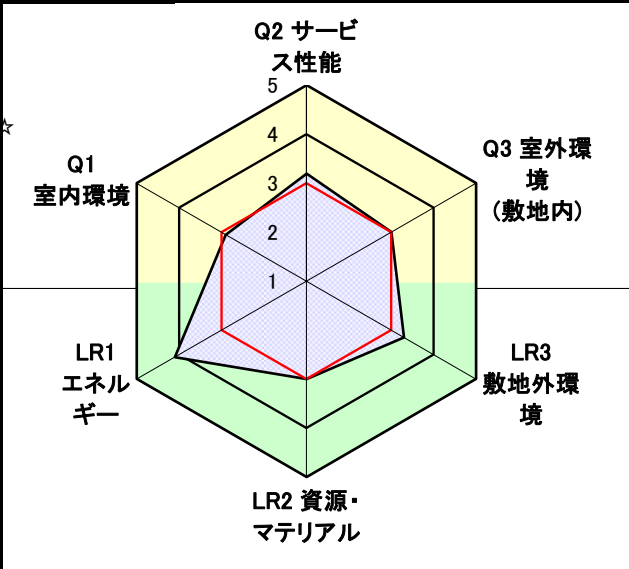
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



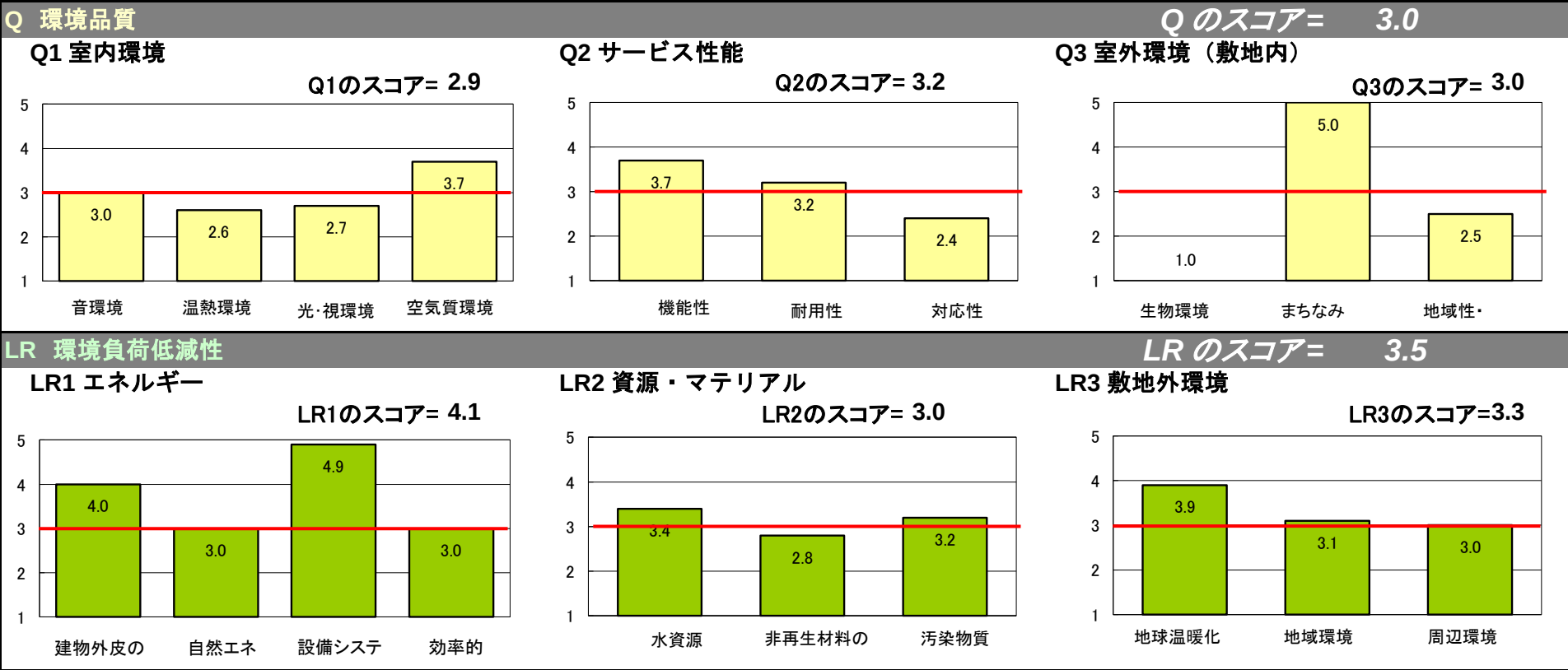
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.3		
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.7	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 2.0	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.3
設計の計画に特段に配慮した事項 BPI=0.9 / 特に無し / 設計1次エネルギー消費量 44,252.8GJ/年 / 特に無し / 節水形便器の採用 / LCCO2=3.9	設計の計画に特段に配慮した事項 特に無し / 管理用車両の駐車スペースを確保	設計の計画に特段に配慮した事項 2種以上にB以上を使用し、Eは不使用 / 構造部材を傷める ことなく、配管の更新が出来る

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される